

がっこうとしょかん はくたの学校図書館だより

だいごう れいわ ねん がつ にち はっごう
第1号 令和2年 5月15日 / 発行



みなさん、^{げんき}元気に過ごしていますか？ ^{ふあん}不安なことが多^{おお}いこのごろですが、^{けんこう}健康に気をつけて^の乗り切^きり
ましよう。心^{こころ}が元^{げんき}になる方法^{ほうほう}の一つが^{ひと}読^{どく}書^{しょ}です。少^{すこ}しずつでも毎^{まい}日^{にち}本^{ほん}を^よ読^よむとい^いですよ。

ナゾは すべてとけた!!



し 知^しってお^おきたい^{たい}存在^{そんざい}と使^{つか}い方^{かた}!?

がっこうししょ だいかいぼう
学校司書 大解剖

しんじつ 真^{しん}実^{じつ}は^はすべ^すて^てこ^こに^に!!



がっこうししょ
学校司書は
がっこうとしょかん しりょう せんもんか
学校図書館の資料の専門家。

がっこうししょ じよせい おお
学校司書は女性が多いらしいが、
だんせい
男性もいる。

ほん か 本^{ほん}を借^かりたり返^{かえ}したりする以外^{いがい}でも
としょかん き 図書館^{としょかん}に^き来^きてほ^ほしいと思^{おも}っている。

ほん 本^{ほん}のこと^{こと}だけ^{だけ}では^はなく、^{みな}みんなと
い^いろ^ろんな^{んな}話^わをする^{する}のも^も大^{だい}好^{こう}き。

ししょ としょかん いがい
司書^{ししょ}は^{としょかん}図書館^{としょかん}のこと^{こと}以外^{いがい}は^しな
い、^いつ^つの^のは^はウソ。
して^{して}ほ^ほしい^{しい}こ^こと^とが^があ^あれば^ば、^{とり}とりあ
え^えず^ず司書^{ししょ}に^き聞^きいて^てみ^みて。

ししょ こま すりー
司書^{ししょ}が^{こま}困^{こま}っている^{すりー}こ^こと^とトッ^{すりー}プ^{すりー}3
かしだ きかん まも
・貸^か出^し期^き間^{かん}を^{まも}守^{まも}ら^{まも}ない
・ラ^ちベ^がル^ばと^ば違^{ちが}う^ば場^ば所^{しょ}に^{ほん}本^{ほん}が^{はい}入^{はい}
っ^って^てい^いる
・や^やぶ^ぶれ^れた^たペ^ペー^じジ^じに^セセ^ロテ^ロー^ププ
が^がは^はっ^って^てあ^ある

腕^わ力^りが^があ^ある。
重^{おも}たい^{たい}本^{ほん}を^も持^もつ^つの^ので^で意^い外^{がい}
に

がっこうししょ はいち
学校司書^{がっこうししょ}の^{はいち}配^{はいち}置^ちについて^{について} その①
やすぎし へいせい ねんど はいち はじ
安^{やす}来^ぎ市^しは^{へい}平^{せい}成^{せい}14^{ねん}年^ど度^どに^{はい}配^ち置^ちを^はじ
め、^{へい}平^{せい}成^{せい}22^{ねん}年^ど度^どか^らは^し市^し内^{ない}す^べて
の^が学^が校^{こう}に^し司^し書^{しょ}が^いる。

がっこうししょ はいち
学校司書^{がっこうししょ}の^{はいち}配^{はいち}置^ちについて^{について} その②
がっこうししょ しょうちゅうがっこう
学校司書^{がっこうししょ}は、^{しょうちゅうがっこう}ど^この^こ小^{しょう}中^{ちゅう}学^{がっこう}校^こにも
い^いる^わけ^けで^では^はな^ない。
にほん はいちりつ やく ぼーせんと
日^に本^{ほん}で^の配^{はい}置^ち率^{りつ}は^{やく}約^{ぼー}80^{せんと}%。
(「2019^{ねん}年^どが^がこ^こう^うと^とし^しょ^ょかん^{かん}ち^ちょう^{ょう}さ^さう^うこ^くく報告^{こく}」
ぜんこくえすえーけんきゅうち^{ょう}さ^ぶ部^ぶより)

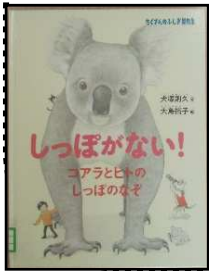
ほん 本^{ほん}の^{こと}は^{なん}で^も知^しっ^てい
る^おも^も思^しわれ^れが^ちだ^だが、^し知^しら^らな
い^いこ^こも^もあ^ある。
まいにち べんきょう
毎^{まい}日^{にち}が^{べん}勉^{きょう}強^{きょう}!

としょかん なに
図書館^{としょかん}で^{なに}何^{なに}して^てる^の? と、^きよ^きく^く聞^きか
れる^が、^し司^し書^{しょ}の^し仕^し事^{ごと}は^い意^い外^{がい}に^お多^おい。

『しっぽがない! コアラとヒトのしっぽのなぞ』

いぬづかのりひさぶんぶん おおしまひろこ・え ふくいんかんしよてん
犬塚則久 / 文、大島裕子 / 絵、福音館書店

りくのうえ学校のある日の授業。先生から配られたプリントには「骨がある動物の特徴のひとつは、しっぽがあること」と書いてありました。でも、生徒のコアラとヒトが「ぼくにはしっぽがない」と言い、それはなぜかをみんなで調べます。



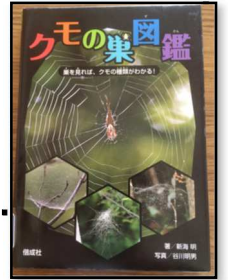
答えにたどりつくまでに、へえ~なるほど!と思うしっぽのひみつがたくさん見つかりますよ。
(母里小 青山)

『クモの巣図鑑』

すずかん しんかいあきら・ちよ たにがわあきお・しゃしん かいせいしゃ
新海明 / 著、谷川明男 / 写真、偕成社

私たちの身近にいるクモ。巣の形で種類がわかるって知っていましたか? 私は丸くない巣があることは知っていたけれど、ゴミをわざと巣に付けるクモがいるなんて知りませんでした。

みなさんも学校や家の周りのクモの巣を探して、どんなクモがいるのか調べてみませんか? まずは図書館の窓の外にいるクモ。何グモなんでしょうね。。
(井尻小 久保井)



おもしろいよ! るいほん 4類の本

『ダーウィンのミズの研究』

けんきゆう にいつまあきおぶんぶん すぎたひろみ・え ふくいんかんしよてん
新妻昭夫 / 文、杉田比呂美 / 絵、福音館書店



イギリスの生物学者であるダーウィンは「進化論」で有名ですが、実はみなさんの身近にもいるミズの研究をしていたそうです。しかも 40年

以上も! 本にはダーウィンが生涯をかけたミズの観察、実験の様子がわかりやすく載せてあります。

読んだら、あなたの探求心が刺激されるかも!?

みんな、ダーウィンにつづけ!

(赤屋小 千代田)

『NHK 考えるカラス』

えぬえいちけーかんが えぬえいちけーしゅぽん
NHK「考えるカラス」制作班編、川角博監修

「お盆の上に空気を入れた風船を乗せて手を離すと、お盆と風船はどうなる?」

みなさんはどう考えますか?

この本は、①実験(結果を予想) ②結果を見る ③なぜそうなるか考える という構成になっています。

「なんでそうなるの!?!」

「もしかして〇〇だから?」

と頭が動き始めたら、あなたも考えるカラス!(伯太中 小林)



『鉱物・宝石のふしぎ大研究』

まいばらさとし かんしゅう けんきゅうしよ
松原聡 / 監修、PHP研究所

石は何色でしょう? はい色や黒。ピンク色がまじっているもの。

しまもようがあるものもありますね。その、色の“つぶ”や“もよう”を作っているのが鉱物です。鉱物はたく

さんの種類があり、色や形もさまざま、宝石や、えんぴつの“しん”になったりも

します。あなたの近くにある石も、キラリと光る何かがあるかもしれませんよ。

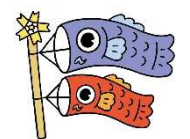
(安田小 板持)



《編集後記》

さて、問題です。学校の休業中、司書は図書館で何をしていたでしょう?

- ①寝ていた
- ②おどっていた
- ③整備していた



正解は、③図書館の整備です。では、どこが変わったでしょう? その答えを見つけない、今すぐ図書館へGO! GO!

(板持)